

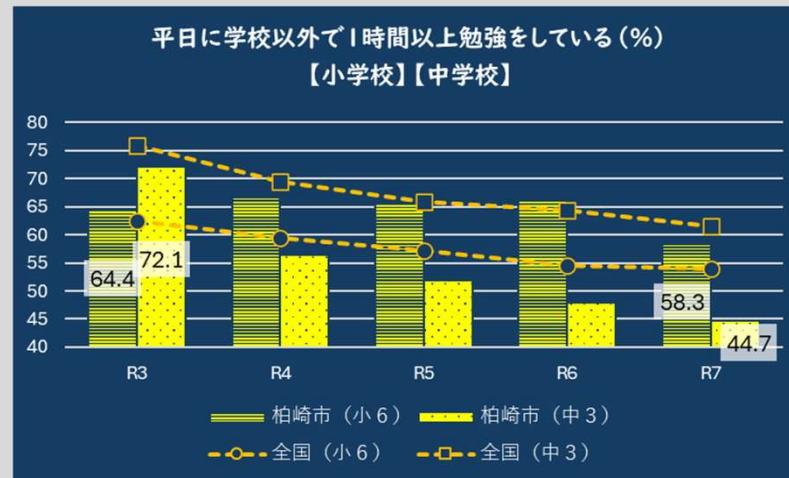
親子でつくる学習習慣 編

第2号(11.27) 柏崎市教育委員会

「平日に1時間以上、学校以外で勉強していますか？」

全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙調査結果より

I 家庭学習時間の減少

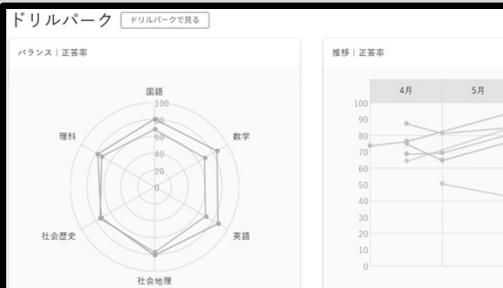


平日に1時間以上勉強している子どもは全国的に減少しています。
柏崎市では、中3は著しく減少しています。

2 宿題とAIドリルを活用

各校では授業と関係した宿題や、AIドリルを使った宿題に取り組んでいます。引き続き、学校と家庭の協力をお願いします。

○各段階でのポイント	備考
導入	① 家庭学習を活用する
	② 何を解決すればよいのか分かり、方法も見通せて意欲的になる
展開	③ 複数のつながりのあるグループ活動を行う
	④ 必要な情報だけを取り出し、つなげる
終末	⑤ 達成感の中でまとめを表現し、振り返り、異なる高みをめざす



3観7P「家庭学習を活用する」

ドリルパーク

3 家庭にある教育の力「日々の小さな関わり」

家庭教育は、特別なことではなく、日々の小さな関わりから始まります。声をかけたり、話を聞いたりする時間が、子どもに安心と自信を与えます。

そのさりげない関わりが、学ぶ意欲を育て、家庭学習の習慣へつながります。

「家庭教育支援ガイドブック」

県教育委員会では、子どもの健やかな成長を支えるために、家庭での学びや関わりを見つめ直すきっかけとして「新潟県家庭教育支援ガイドブック」を作成しました。

学校・家庭・地域に役立つ

家庭教育支援
ガイドブック

「学びプラン通信『親子でつくる学習習慣』編」では市内の子どもの様子と学校の取組を紹介し、ガイドブックをもとに、家庭学習の習慣につながる「家庭にある教育の力」についてお伝えします。

子育てに不安をもつご家庭に向けての情報発信にお役立てください。

新潟県家庭教育支援
ガイドブック（教育
庁生涯学習推進課）



柏崎市の子どものようす（質問紙調査）

自分にはよいところがあると思いますか

学び方を考え、工夫することはできていますか

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか

家庭にある教育の力

良さを言葉で伝える

良い学びは良い環境から

規則正しい生活リズム